

病気に強く、多収で美味しい



夏のおくりもの

キュウリ

特性

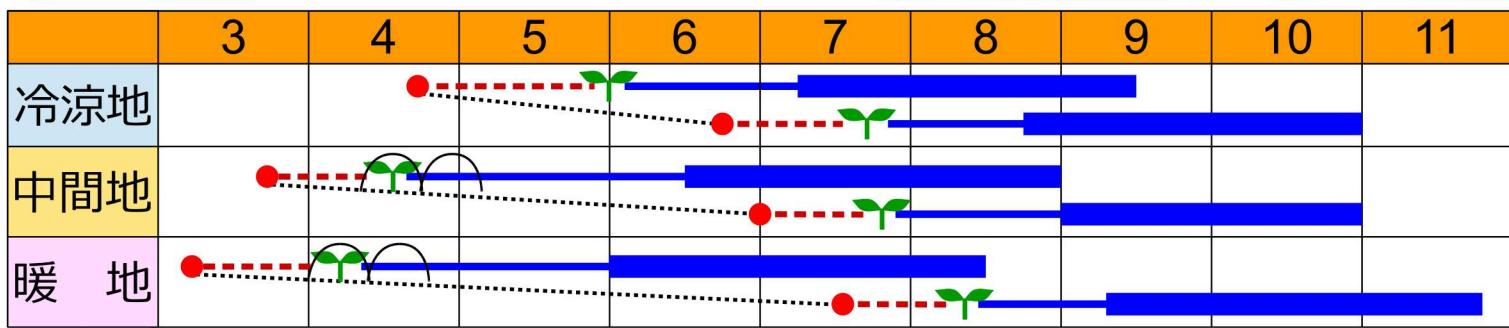
規格 : 小袋 100粒詰袋 350粒詰袋

- ① ベと病、うどんこ病、ズッキーニ黄斑モザイクウイルス(ZYMV)に強い。
- ② 支柱立て栽培、地這栽培のいずれにも向く。
- ③ 雌花の着生が安定しており、初期より多収。
- ④ 主枝の茎は中太で徒長しにくく、子枝はゆっくりと順次発生する。
- ⑤ 果実は100g程度で果長21~22cmの光沢のある濃緑色。

栽培のポイント

- ① 基肥は緩効性の有機質肥料を主体とし、定植1週間前までに耕転・畝立てをしておく。
- ③ 本葉2.5~3枚の苗を定植する。定植後は充分灌水を行い、活着を促進させ樹を充実させる。
- ④ 収穫開始時より追肥を始め、肥料切れを起こさないように早めの追肥を心がける。
- ⑤ 成り疲れ、高温、水分不足や肥料切れによる曲がり果、尻太果が発生した場合は早めに摘果を行い、草勢の回復を図る。
- ⑥ 安定した草勢を維持するため、主枝下段7~8節位までの側枝と雌花は除去する。また、必ず成長点を2~3本確保する。

栽培の目安



* 作型表はあくまでも目安です。実際の栽培に当たっては貴産地の気候に照らして最適と思われる作型で栽培して下さい。
* 収穫物の写真は、実際に収穫される野菜が写真のように完全に再現されることを保証するものではありません。

メモ

野菜づくりは品種がきめて!!